

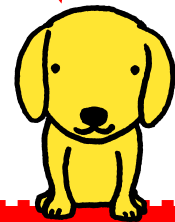
「相手の **ココロ** をつかむ話」をする秘訣

あなたの想いは伝わっている？
コミュニケーションの意外な落とし穴

6月3日(月)

10:00~12:00
交流センター第2・3会議室

無料!



前回大好評だった細野講師の話し方講座、第2弾！魅力的な話し方&接し方で、コミュニケーション力をアップ！今まで参加したことのない方も、お気軽にご参加ください♪

内容:

- ①ことばの力をあげるエクササイズ
- ②意外に気付かない！コミュニケーションの落とし穴
- ③相手に想いを伝えるための心得

申込先着 50名！
お申込みは6月2日(日)までに、市民協働課へ。



5月29日(水)

交流センターのフールは、終日無料開放!

☆今年の逗子市は…

強豪 富山県南砺市!

当日 15分以上運動した方の参加率を競います。通勤・通学・散歩・掃除・買い物など、どんなことでも、あらゆる運動OKです！必ずエントリーしてください！

☆エントリーすると…

豪華景品が当たるかも!?

逗子アリーナでフィナーレ☆大人編☆

「おらほのラジオ体操」
「逗子音頭♪」

クーリング券や食事券が当たる「大抽選会」など、一日、大いに楽しみましょう♪



6月 フールセンターカレンダー

※開館時間は、9時~21時です。

		プール専用使用コース		交流センター
日	曜日	10~12時	13~15時	会議室関連
1	土		2コース	7月分先着予約開始
2	日			
3	月	換水清掃作業のため入場不可		
4	火	休館日		
5	水	換水清掃作業のため入場不可		
6	木	換水清掃作業のため入場不可		
7	金	換水清掃作業のため入場不可		
8	土		2コース	8月分抽選申込受付期間
9	日			
10	月	2コース	2コース	
11	火		2コース	
12	水	2コース		
13	木		2コース	
14	金	2コース		
15	土		2コース	
16	日			
17	月		2コース	
18	火	休館日		
19	水	2コース		
20	木		2コース	8月分抽選結果発表
21	金	2コース		
22	土		2コース	
23	日			
24	月		2コース (~15:40)	当選確定手続期間
25	火		2コース	
26	水	2コース		
27	木		2コース	
28	金			
29	土		2コース	
30	日			
7/1	月	逗子小学校	2コース	8月分先着予約開始
2	火	休館日		
3	水	逗子小学校		
4	木	逗子小学校	2コース	

- ・ 逗子小授業の日は13時まで入場不可です。
- ・ 専用使用がある時間帯は3コースのみの使用となります。
- ・ 小学校3年生以下は、保護者などの付添が必要です(付添1人につき2人まで)。



協働事業で夢を現実に!

公共的な課題の解決をめざし、市民との協働によるまちづくりをより一層推進するために、2011年3月にスタートし、今年で3年目を迎えた協働事業提案制度。市民団体などから提案を受け、団体と市が対等な関係で協働して取り組む制度です。発案・企画の段階から実施の場面までを提案者である団体が市と協働しながら実施していきます。

制度のねらいとしては、「市民活動団体等が持つ専門性や能力、企画力、解決に向けた情熱、実行力などを、まちづくり(特定の課題の解決)に活かすことができる」、「特定の課題を解決することについて、市民活動団体等と市が互いにパートナーとして役割を分担し、実施することにより相乗効果が高まる」ことが期待できます。

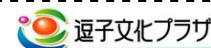
一方では、これまで団体が企画した事業を市の担当課に提案しても、なかなか取り上げてもらえなかったことも事実です。提案制度ができたことにより「門前払い」されることなく、提案した事業は必ず提案制度のルールに乗り、担当課とタッグを組んで一定の基準のもとに実施に向けた協議がなされることになりました。これまでの提案状況ですが、初年度が8件(うち4件実施)、2年目が5件(継続4件、新規1件)、今回が7件(継続5件、新規2件)となっています。



「あそび発信基地」で綱渡り

提案された事業は担当課との協議を重ね、市の他の事業と同様に既存の事業決定システムによる精査の後、予算の議決をもって実施が決定します。これまで自分たちの団体単独ではできなかったイベントなどの企画をお持ちでしたら、この制度を活用してぜひ夢を現実にしてください。

お問い合わせやご相談はいつでもお気軽に市民協働課まで! (市民協働課 須田透)



市民交流センター

〒249-0006 神奈川県逗子市逗子 4-2-11
TEL 046-872-3001
FAX 046-872-3003
kouryu@city.zushi.kanagawa.jp



イベントを続けることの意味

横浜市栄区の県立あーすぷらざで行われる「あーすフェスタ」というイベントを、毎年、楽しみにしています。いろいろな民族芸能のステージやワークショップ、たくさんのおいしい料理の屋台が並ぶ、とてもにぎやかなお祭りです。

「多文化共生」をテーマに、神奈川県内のいろいろな民族団体や市民グループが実行委員会を組んで企画、運営しているこのフェスタは、今年で14回目。中心メンバーが少しずつ変わりながらも、毎年、多くのボランティアが参加し、規模を縮小することなく、しっかり続けているのは、たいしたものだと思います。続けることで、毎年、新しい人が関わり、新たな出会いが生まれます。まさに「継続は力なり」です。



インドネシアの人が日本語で笑い話を披露していました。

「こないだ、家の前で大きな白い鳥を助けたよ。怪我をしてたから、薬を塗って、バンドエイド貼ってあげた。そしたら、元気になって、『1週間、この家のドアを開けないでください』って、言ったの。これは『鶴の恩返し』だと思って、わくわくしながら待った。1週間経って、ドアを開けたら、冷蔵庫もテレビも、全部なくなってた! ツルじゃなくて、サギだった!」

市民協働コーディネーター 木下理仁

ボランティアセンター便!

ボランティアバスツアー 参加者募集!

逗子市社会福祉協議会主催のボランティアバスツアーを実施します。

日時: 6月28日(金)夜出発~30日(日)夜帰着
行先: 岩手県陸前高田市
活動内容: 漁業支援・側溝清掃など、現地のニーズのボランティア活動

募集人数: 30名
申込期間: 5月27日(月)~6月7日(金)先着順
参加費: 10,000円~13,000円

※申込要件、申込方法などの詳細はボランティアセンターまでお問い合わせください。尚、5月末より逗子市社協HP、逗子市広報掲示板に掲示します。

皆様のご参加をお待ちしております。



開設日・時間: 月曜日~金曜日 9時~17時
(交流センター休館日・祝日は除く)
連絡先: 電話 046-873-8037
FAX 046-872-2519
Eメール vc@zushi-shakyo.com





SNS市民参加

(特定非営利活動法人 地域魅力)

「自分のまちでいろんなイベントが行われる。まちづくりが進められている。あれは誰がどうやって考えて作っているんだろう？実は私もアイデアがあるんだけど…。もっと楽しみたい！参加したい！」わがまち逗子を好きな人なら、こんなことを思うこともあるのではないのでしょうか。

この事業で使うソーシャルメディアというシステムは、平日の昼間や、市内での会合にはなかなか参加が難しいライフスタイルの人の思いも拾い上げながら、地元ならではの、顔が見えるつながりを大事に交流できる仕組みです。対面での意見交換の場と合わせながら、逗子の魅力づくりに向け、「まち」と「私」との関わりを深められるきっかけをつくろう！というのがこの事業です。



新逗子通り商店街と市民の交流イベントの打ち上げ

2013年 ずし減災大学

(三浦半島活断層調査会 逗子支部)

1923年9月1日に相模湾を震源とする大正関東地震が発生。逗子は地盤液状化、地すべり・崖崩れ、小坪海岸には高さ7.7mの津波が襲いました。それから87年後の2010年、チリ地震による津波警報が発令されたとき、海岸から避難した人は少数でした。小学生対象の「津波減災」を検討し、協働事業「減災大学」提案を決めた一週間後、3.11震災が起きました。

協働事業としたことで、市内の5・6年生が集まり、地形図の読解・野外調査を通して、ハザードマップづくりを行いました。この経験は地震以外の自然災害にも役立ちます。5年生以上であれば地形図の読解は可能です。今年は、小坪地域で90年前の津波を確認します。



「子ども減災大学」発表風景
学年・学校を超えての発表でした(2012.8.23)

ずし減災大学(小坪編)

日時：8月22・23・26・27日(8講座)
対象：小学校5年生以上の市民
会場：市立小坪小学校
参加費：500円(オリジナル教材・資料・保険代)
問合せ：046-873-6283(蟹江)

エコ広場ずし

(逗子ゼロ・ウェイストの会)

昨年10月15日より市役所1階ロビーに念願のゼロ・ウェイスト啓発拠点(エコ広場ずし)を平日にオープン。運営ボランティア団体(ずしし環境会議ごみ問題部会・逗子市消費生活研究会・ユークラブ逗子葉山・裂織の会・湘南の皿支援センター)や個人と協力し、もったいない市・資源回収・ワークショップ・リペアーの日・「エコ広場ずしまつり」など各種啓発活動を市の補助金で行いました。

10~3月までに112日開催し来場者(0~13時まで)は13,198人、資源持込量約14t、持込の方へのZen配布288枚(10回で1Zen)ボランティア延べ637人でした。本当に多くの市民の参加を得て、マスコミ取材や視察も多く、市役所とともにゼロ・ウェイストの啓発を進めることができた、実り多い半年でした。

継続している今年度は、Zen配布だけだったボランティアに交通費が出ることになりました。



「エコ広場ずし」
に
ぜひおいで下さい♪



6/8(土)・9(日)の環境フェスティバル時にも開催!

○協働事業提案制度により提案された事業に関する公開市長ヒアリングを開催します。

日時：6月15日(土) 9:30~
場所：市役所5階

○既存補助金制度の見直し(案)に関する市民説明会を開催します。

日時：6月22日(土) 10:00~
場所：市役所5階

5月号の記事について

「消防訓練・避難訓練」の記事に誤りがありました。
誤：市民協働課にある消火栓のホースは30m、1分間に60Lの水が放水できます。
正：市民協働課にある消火栓のホースは30m、1分間に130L以上の水が放水できます。
訂正して、お詫びいたします。



ここでは、市民の方からのいろいろな情報を提供していきます!

ユーミンの曲♪を聴きながら…!?
ルート イチサンヨン!



逗子海岸沿いの道路134号線、通称「イチサンヨン」にはかつて、湘南道路という有料道路の逗子区間があり、現在の逗子海岸ロードオアシスの場所と鎌倉由比ヶ浜駐車場に料金徴収所がありました。普通車50円、自転車10円等の料金でしたが、1986年7月1日より無料で通行できるようになっています。この道路は、小坪の山あいを抜けて走っているため上下線どちらを走行しても、トンネルを抜けると目の前に海が広がります。

うっとりしい梅雨の日の、気分転換のプチドライブコースにいかがでしょうか?!

(久木 石井)

プレイパーク

(あそび発信基地)

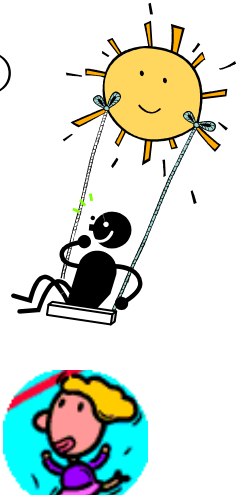
今年度もプレイパーク「外であそぼう!」を開催します。第一回目は小学生が参加しやすいように、夏休みに開催します。是非あそびに来てください!



「自分で決めて自分で遊ぶ」



わーい! 斜面すべり♪ (in 運動公園)



プレイヤカー

(葉っぱのひろば)

いつもは静かな公園に子ども達が集まり、楽しい。一人で出来ない絵の具遊びや、泥んこ遊びができて、楽しい。公園に行くきっかけとなった。子どもが熱中して遊んでいる。親子共々、リフレッシュした! など、たくさんのご意見をアンケートで頂いています。

○今年度は、毎月2回金曜日に公園を回ります。どうぞ遊びに来てください!



広報ずしや
広報板で
お知らせ
します!



中里公園(24.10.11)



一の沢公園(24.10.25)



運動公園(24.9.20)

自然豊かな逗子に、思いっきり外あそびを楽しめる場が継続し、仲間が増え、それを見守り共に楽しむ大人たちも増えることを願い今後も活動していきます。